

基本目標 1 男女平等意識が浸透した社会を目指します

基本目標別評価集計			
A	B	C	D
27	43	1	0

施策の方向 1 男女平等教育の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 1 小・中学生向け男女平等教育副読本の作成・活用	【事業目的】 小中学生向け副読本を配付し活用を促すことにより、年少期からの男女平等教育を推進する。また、教職員を対象に研修を実施し、男女平等教育に対する認識を高める。 【事業目標】 小中学生向け男女平等教育副読本の活用率の向上 小学校 100% 中学校 100%	男女平等教育の副読本を作成し、市内の小・中学生に配付、教師用に「指導の手引き」を作成し配付。 小学校：「はらっぱ」、同「指導の手引き」 ・小学校3, 4年生対象(3年時に配付) ・部数 16, 500部(16, 000部) ・活用率 87.5%(88.2%) 中学校：「わたしらしく生きる」、同「指導の手引き」 ・中学校全学年対象(1年時に配布) ・部数 14,000部(41,000部*) ・活用率 52.2%(58.0%) *改訂版初年度のため全学年に配付。	B	市)男女共同参画課 教)学校指導課
中学生のためのキャリアデザイン啓発事業	【事業目的】 子ども頃から性別にとらわれない自己形成ができるよう男女平等教育を推進する。 【事業目標】 平成28年度から30年度の3年間で全69校でセミナーを実施する。	中学校へ講師を派遣し、男女共同参画の必要性や将来のキャリア形成への意識を高める出前セミナーを実施。 <実施校> 市立中学校19校(24校) <セミナーの内容> ・男女共同参画の必要性について ・性別にとらわれない将来のキャリアデザインを描くことの大切さについて ・ロールモデルの紹介 ・専門分野・研究分野の説明・体験等を推進する。	1 A	市)男女共同参画課
	基本目標	予算額	29年度	1
		1,798千円	<2,458千円>	1
			具体的な施策	

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
男女平等の理念に立った教育課程の編成	【事業目的】 各学校において、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動等の特質や児童生徒の発達段階に応じて作成する教育指導計画に男女平等教育の視点を適切に位置付けている。 【事業目標】 男女平等の理念に立って教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。 【事業目的】 男女平等の理念に立って教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。 【事業目標】 参加学校及び生徒数 68校11,695名<68校11,707名> 受け入れ事業所 3,168事業所<3,122事業所> 【事業目的】 ・中学校における職場体験学習100%実施の継続。 ・生徒のニーズに合う受け入れ事業所の充実。 【事業目標】 ・中学校における職場体験学習100%実施の継続。 ・生徒のニーズに合う受け入れ事業所の充実。	各学校において、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動等の特質や児童生徒の発達段階に応じて作成する教育指導計画に男女平等教育の視点を適切に位置付けている。 【事業目的】 男女平等の理念に立って教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。 【事業目標】 参加学校及び生徒数 68校11,695名<68校11,707名> 受け入れ事業所 3,168事業所<3,122事業所> 【事業目的】 ・中学校における職場体験学習100%実施の継続。 ・生徒のニーズに合う受け入れ事業所の充実。 【事業目標】 ・中学校における職場体験学習100%実施の継続。 ・生徒のニーズに合う受け入れ事業所の充実。	1 A	教)学校指導課
家庭科教育の充実	【事業目的】 男女が共に家族の一員として役割を果たすために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせる。 【事業目標】 家庭生活をよりよく工夫する方法を工夫することを通して、生活に必要知識・技能を習得させる。 【事業目的】 家庭科教育の重要性を認識し、生活に必要知識・技能を習得させるため、家庭科教育の充実を図る。 【事業目標】 題材目標を明確化した学習の実施100%	【事業目的】 男女が共に家族の一員として役割を果たすために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせる。 【事業目標】 家庭生活をよりよく工夫する方法を工夫することを通して、生活に必要知識・技能を習得させる。 【事業目的】 家庭科教育の重要性を認識し、生活に必要知識・技能を習得させるため、家庭科教育の充実を図る。 【事業目標】 題材目標を明確化した学習の実施100%	1 B	教)研修・研究課
	基本目標	予算額	29年度	1
		284千円	<288千円>	1
			具体的な施策	

1 事業名 育児の体験学習	2 事業目的・目標 【事業目的】 幼児に関わる体験を通して、幼児をふさわしい生活を整えるための家庭の役割の理解を深める。 【事業目標】 全中学校69校にて体験活動が実施される。	3 事業実績及び予算額 【中学生】技術・家庭科(家庭分野) ○幼児と触れ合う活動を実施した。 ○全生徒対象、幼児と触れ合う直接的な体験を通して、幼児への関心を深め、幼児のかわり方を工夫する学習を行った。 ○直接の体験ができない学校では、幼児への接し方を考えるロールプレイングやビデオで幼児の行動を観察したりする授業を行っている。 ○幼児の心身の発達の特徴と、幼児にふさわしい生活を整える家族の役割について学ばせた。	4 達成度 A	5 事業実施担当課 教/研修・研究課
1 事業名 学校生活全体にわたっての見直し	【事業目的】 学級運営やクラスの係活動における役割分担の見直し、とりわけ中学校における男女混合名簿の採用促進など、学校生活全般に男女平等の視点を取り入れる。 【事業目標】 男女混合名簿の採用率 小学校100% 中学校100%	3 事業実績及び予算額 学校生活全体にわたって以下の点について見直しを行った。 ○各教科や道徳の時間をはじめ、あらゆる教育活動を通して男女の相互理解や相互尊重といった望ましい人間関係の育成 ○学級の係分担や委員会活動、児童会・生徒会の役割分担見直し ○男女平等教育副読本および指導の手引を活用した研修の実施 ○教職員の固定的性別役割分担意識の解消のための研修の実施 ○中学校の未採用校への聞き取りと、採用への指導を実施。 ・男女混合名簿の採用率 小学校:100%(<100%) 中学校:85.5%(<69.6%) ・男女平等教育副読本活用率 小学校:87.5%(<88.2%) 中学校:52.2%(<58.0%)	4 達成度 B	教/研修・研究課

1 事業名 具体的施策	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女平等教育教職員を対象に研修を実施し、男女平等教育に対する認識を高める。 【事業目標】 教職員の男女平等教育研修会の参加率100%	3 事業実績及び予算額 【講演】「男性学の視点から男女共に生きやすい社会を考える」 講師:大正大学 准教授 田中 俊之 氏 【報告】「中学生向け副読本の授業での活用について」 報告者:福岡市立田隈中学校 教諭 野口 浩司 氏 参加者:214人(94.3%)(<225人)	4 達成度 A	5 事業実施担当課 教/学校指導課 市,男女共同参画課
1 事業名 新任教頭研修	【事業目的】 男女共同参画社会の実現と教頭の役割を自覚し、教頭としての資質能力の向上を図る。 【事業目標】 学校運営を充実させるために、今日的な教育課題への対応及び学校と地域のつながりについて幅広い知見を得るとともに、市行政人としての自覚向上を図る。	3 事業実績及び予算額 目標を達成するために、各教育機関から情報を集め、男女平等教育の推進に資する講師を選定し、講義を行っている。 実施後には、受講生にアンケートを実施し、受講生のニーズを調査し、次回の研修内容編成に生かしている。 平成30年度講座 テーマ「男女共同参画社会の実現と教頭の役割~男女平等教育の充実に向けて~」 講師 市民局 男女共同参画部 男女共同参画課 課長 山口 逸子 参加者教 新任教頭 32人<43人> 研修評価 受講者満足度 100.0%<98.4%>	4 達成度 A	教/研修・研究課
1 事業名 保育所職員への研修	【事業目的】 保育所職員への研修による、男女平等教育の推進。 【事業目標】 男女平等意識が浸透した社会を目指す。	3 事業実績及び予算額 研修実施対象:民間協加盟園・家庭支援推進保育士・人権保育推進保育士 内容:「ひとり親家庭の現状」 講師: しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福岡理事長 大戸 はるみ 氏 参加者:32人<65人>	4 達成度 B	2)指導・研究課

1 事業名	公民館長・公民館主事の研修	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課										
	【事業目的】 公民館職員への研修による男女共同参画の推進。 【事業目標】 新任公民館職員研修実施 H30年度 東区2回、博多区1回、中央区3回、南区1回、城南区1回、計261人 〈東区、博多区、中央区、南区 各1回 計158人〉	公民館職員に対する男女共同参画に係る研修を実施。 新任公民館職員研修実績 1回43人〈1回31人〉	<table border="1"> <tr> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>予算額 129千円</td> <td><129千円></td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	30年度	29年度	予算額 129千円	<129千円>	1 施策の方向	1 具体的施策	6 施策の方向	1 具体的施策	6 施策の方向	1 具体的施策	B	市)公民館支援課
30年度	29年度														
予算額 129千円	<129千円>														
1 施策の方向	1 具体的施策														
6 施策の方向	1 具体的施策														
6 施策の方向	1 具体的施策														

施策の方向 2 男女共同参画推進センターを中心とした啓発・学習の全体的展開

1 事業名	男女共同参画推進センターにおける取組の推進	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課										
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	男女共同参画推進センターにおける男女共同参画の浸透を図る。 【事業目標】 地域における男女共同参画を推進。	<table border="1"> <tr> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>予算額 59,992千円の一部</td> <td><55,994千円の一部></td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	30年度	29年度	予算額 59,992千円の一部	<55,994千円の一部>	1 施策の方向	2 具体的施策	1 施策の方向	2 具体的施策	1 施策の方向	3 具体的施策	B	市)事業推進課
30年度	29年度														
予算額 59,992千円の一部	<55,994千円の一部>														
1 施策の方向	2 具体的施策														
1 施策の方向	2 具体的施策														
1 施策の方向	3 具体的施策														
公民館職員研修	【事業目的】 公民館職員への研修による男女共同参画の推進。 【事業目標】 新任公民館職員研修実施 H30年度 東区2回、博多区1回、中央区3回、南区1回、城南区1回、計261人 〈東区、博多区、中央区、南区 各1回 計158人〉	公民館職員に対する男女共同参画に係る研修を実施。 新任公民館職員研修実績 1回43人〈1回31人〉	<table border="1"> <tr> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>予算額 129千円</td> <td><129千円></td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	30年度	29年度	予算額 129千円	<129千円>	1 施策の方向	1 具体的施策	6 施策の方向	1 具体的施策	6 施策の方向	1 具体的施策	B	市)公民館支援課
30年度	29年度														
予算額 129千円	<129千円>														
1 施策の方向	1 具体的施策														
6 施策の方向	1 具体的施策														
6 施策の方向	1 具体的施策														

1 事業名	具体的施策 4 拠点施設としての支援の充実	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課														
男女共同参画講座(男女共同参画基礎講座)	【事業目的】 地域における男女共同参画の浸透を図る。 【事業目標】 地域における男女共同参画を推進。	男女共同参画基礎講座 ・寸劇出演:福岡市男女共同参画推進サポーター ・講演会講師:木内昇氏(作家) ・定員:200人 ・参加者:246人<284人>	<table border="1"> <tr> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>予算額 59,992千円の一部</td> <td><55,994千円の一部></td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	30年度	29年度	予算額 59,992千円の一部	<55,994千円の一部>	1 施策の方向	2 具体的施策	1 施策の方向	2 具体的施策	1 施策の方向	3 具体的施策	B	市)事業推進課				
30年度	29年度																		
予算額 59,992千円の一部	<55,994千円の一部>																		
1 施策の方向	2 具体的施策																		
1 施策の方向	2 具体的施策																		
1 施策の方向	3 具体的施策																		
アマカス地域支援事業	【事業目的】 派遣件数60件を目指す。 【事業目標】 地域における男女共同参画を推進。	男女共同参画推進サポーター派遣事業 ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講(13件 481人受講) ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講(12件 480人受講) ・男女共同参画活動コーディネートサポーター派遣事業 1校区(3校区) ・男女協応援プロジェクト 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行	<table border="1"> <tr> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>予算額 59,992千円の一部</td> <td><55,994千円の一部></td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> </table>	30年度	29年度	予算額 59,992千円の一部	<55,994千円の一部>	1 施策の方向	2 具体的施策	1 施策の方向	2 具体的施策	6 施策の方向	1 具体的施策	6 施策の方向	1 具体的施策	6 施策の方向	2 具体的施策	B	市)事業推進課
30年度	29年度																		
予算額 59,992千円の一部	<55,994千円の一部>																		
1 施策の方向	2 具体的施策																		
1 施策の方向	2 具体的施策																		
6 施策の方向	1 具体的施策																		
6 施策の方向	1 具体的施策																		
6 施策の方向	2 具体的施策																		
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	男女共同参画推進センターにおける男女共同参画の浸透を図る。 【事業目標】 地域における男女共同参画を推進。	<table border="1"> <tr> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>予算額 59,992千円の一部</td> <td><55,994千円の一部></td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	30年度	29年度	予算額 59,992千円の一部	<55,994千円の一部>	1 施策の方向	2 具体的施策	1 施策の方向	2 具体的施策	1 施策の方向	3 具体的施策	B	市)事業推進課				
30年度	29年度																		
予算額 59,992千円の一部	<55,994千円の一部>																		
1 施策の方向	2 具体的施策																		
1 施策の方向	2 具体的施策																		
1 施策の方向	3 具体的施策																		
公民館職員研修	【事業目的】 公民館職員への研修による男女共同参画の推進。 【事業目標】 新任公民館職員研修実施 H30年度 東区2回、博多区1回、中央区3回、南区1回、城南区1回、計261人 〈東区、博多区、中央区、南区 各1回 計158人〉	公民館職員に対する男女共同参画に係る研修を実施。 新任公民館職員研修実績 1回43人〈1回31人〉	<table border="1"> <tr> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>予算額 129千円</td> <td><129千円></td> </tr> <tr> <td>1 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	30年度	29年度	予算額 129千円	<129千円>	1 施策の方向	1 具体的施策	6 施策の方向	1 具体的施策	6 施策の方向	1 具体的施策	B	市)公民館支援課				
30年度	29年度																		
予算額 129千円	<129千円>																		
1 施策の方向	1 具体的施策																		
6 施策の方向	1 具体的施策																		
6 施策の方向	1 具体的施策																		

1 事業名	博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課												
		【事業目的】 校区が主体となつた男女共同参画の推進。	①役員会及び定例会各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 参加者95名<89名> 講演テーマ:「多様な性で生きる私たちとセクシュアルマイノリティ」～子どもたちの人権とは～ 講師:三浦 暢久氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会 長、公民館長、主事、空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 参加者3名 <4名> ④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会 講師:佐藤 倫子氏 内容:「男女共同参画社会とは?」(オリジナル)「選難所運営をやってみよう!」(グループワーク)「第47「ロック」参加者78名<「第37「ロック」参加者40名> ⑤視察研修 参加者45名 <34名> 視察先:「777ランタン」-たんがく 理事長 樋口千恵子氏 久留米市男女平等推進センター ⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて発行、各校区にて保有。 ⑦区事業への協力参加 博多区市民とんたく隊への参加 18名<15名>	B	博)企画振興課												
		【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を高め、女性リーダーの育成と活躍を支援し、女性が共に支えあえる社会を目指します。	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 638千円</td> <td>29年度 < 672千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	30年度 638千円	29年度 < 672千円 >	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策		
予算額	30年度 638千円	29年度 < 672千円 >															
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策															
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策															
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策															

1 事業名	東区男女共同参画協議会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課												
		【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体で取組みとして行われ、意思決定過程に男女共同参画の視点に立つた地域の自治が行われること 【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度(1男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) ■目標値 男性70% 女性75% 2 事業成果指標 ①「みんな」で参画ウィーク」に取組みを行った校区数 ■目標値 29校区 <H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率 ■目標値 前年度実績以上 <H29:18.3%>	1「東区男女共同参画連絡協議会」の活動支援(定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員28人<H29:27人> 2 意識啓発・人材育成 ①男女共同参画講演会「東区をつどい」 開催日:平成30年10月31日 参加者:288人<H29:340人> 内容: 【第1部】「笑顔で語ろう男女共同参画」 講師:相沢家勸心氏 【第2部】「生き残るのは女です」 講師:三浦清一郎氏 ②地域リーダー育成研修会 開催日:平成31年2月3日 参加者:61人<H29:97人> 内容:「シングル女性の貧困」 講師:野依 智子氏 ③日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会委員の派遣:3人<H29:3人> 開催日:平成30年10月12日~14日 ④広報紙(あい)発行による啓発活動 ⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力 開催日:平成31年1月23日、2月5日、2月19日 参加者:201人<H29:336人> 3 事業成果指標実績 ①「みんな」で参画ウィーク」に取組みを行った校区数:29校区<H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率:18.9%<H29:18.3%>	B	東)地域支援課												
		【事業目標】 前年度実績以上 <H29:18.3%>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度 668千円</td> <td>29年度 < 725千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	30年度 668千円	29年度 < 725千円 >	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策		
予算額	30年度 668千円	29年度 < 725千円 >															
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策															
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策															
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策															

1 事業名	城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	城)地域支援課
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。 【事業目標】 ・各校区の自治協同参画を推進する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等 2 区主催事業 ※人数の◇内は前年度人数 (1)推進研修 テーマ:「共に暮らす、共に作る!!担い手は、一人ひとりと〜防災・復興・まちづくり〜」 講師:中嶋 玲子氏(福岡県男女共同参画センター「あすばる」元館長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数:83名(74名) (2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名) (3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 日本女性会議報告会 II部 講演会 テーマ:「文化こそが差別の原点〜『変わった女』と『変わった男』〜」 講師:三浦 清一郎氏(生涯学習通信「風の便り」編集長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:119名(100名)	30年度 961千円	29年度 <961千円>
1 事業名	城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	城)地域支援課
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。 【事業目標】 ・各校区の自治協同参画を推進する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等 2 区主催事業 ※人数の◇内は前年度人数 (1)推進研修 テーマ:「共に暮らす、共に作る!!担い手は、一人ひとりと〜防災・復興・まちづくり〜」 講師:中嶋 玲子氏(福岡県男女共同参画センター「あすばる」元館長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数:83名(74名) (2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名) (3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 日本女性会議報告会 II部 講演会 テーマ:「文化こそが差別の原点〜『変わった女』と『変わった男』〜」 講師:三浦 清一郎氏(生涯学習通信「風の便り」編集長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:119名(100名)	30年度 961千円	29年度 <961千円>
1 事業名	城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	城)地域支援課
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。 【事業目標】 ・各校区の自治協同参画を推進する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等 2 区主催事業 ※人数の◇内は前年度人数 (1)推進研修 テーマ:「共に暮らす、共に作る!!担い手は、一人ひとりと〜防災・復興・まちづくり〜」 講師:中嶋 玲子氏(福岡県男女共同参画センター「あすばる」元館長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数:83名(74名) (2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名) (3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 日本女性会議報告会 II部 講演会 テーマ:「文化こそが差別の原点〜『変わった女』と『変わった男』〜」 講師:三浦 清一郎氏(生涯学習通信「風の便り」編集長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:119名(100名)	30年度 961千円	29年度 <961千円>

1 事業名	中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	中)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。 【事業目標】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	1 定例会、役員会の開催(月1回) 2 日本女性会議2018への委員派遣1名(1名) 3 中央区安全・安心フェスタ2018ブース出展 会場:丸電記念体育館 来場者:約450名(450名) 4 中央区男女共同参画研修会 「男と女のいい関係 これからの男女の生き方」 講師:夫婦問題相談室 ワイズフェアリー代表 玉井 洋子さん 参加者600名 5 地域活動応援事業 「誰もが安心してできる避難所づくり講座」全3回(8・9・10月) 6 区事業への協力参加 中央区どんたく隊ハレード 28名(33名) 市二役等歓迎セレモニー 11名(13名)	30年度 865千円	29年度 (984千円)
1 事業名	南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	南)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】 平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことを目的としている。 【事業目標】 区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、地域活動サポート講座等の主催事業を実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を目指す。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。 1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけではなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約 ②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月) 「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の現状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ③役員会 年4回開催	30年度 774千円	29年度 <798千円>
1 事業名	南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	南)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】 平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことを目的としている。 【事業目標】 区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、地域活動サポート講座等の主催事業を実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を目指す。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。 1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけではなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約 ②学習会 年5回実施(6月、7月、9月、12月、1月) 「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の現状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。 ③役員会 年4回開催	30年度 774千円	29年度 <798千円>

1 事業名 早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 校区男女共同参画推進活動の活性化。 【事業目標】 校区男女共同参画推進組織において、下記の視点に施す。①男女共同参画機会を提供(研修会・ワークショップ等の開催)。②字ひと気つきに努め、その効果を「発信」する(種々の広報)。③公民館や校区の各団体との「連携」。④「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。	3 事業実績及び予算額 (1)全体会(年6回)(6回) 各校区活動報告、情報交換 (2)委員研修会(1回)(2回) 講師:佐藤 倫子さん (市共創地域づくりにアドバイザー) (3)ブロック別研修会 ①Bブロック(有田公民館)60名(60名) 「一人ひとりがイキイキと輝くために セクシュアルマイノリティって何?」 講師:三浦 暢久さん(NPO法人カラフルチエンジラ 代表理事) ②Cブロック(原西公民館)60名(60名) 「HUGを通して考える災害とジェンダー」 講師:武藤 桐子さん (福岡ジェンダー研究所)Dブロック ③Dブロック(早良市民センターホール)200名(60名) 【事業目標】 「男性学の視点から男性の仕事中心の生き方を見直す」 ～男女共同参画 x 男性学～ 講師:田中 俊之さん (大正大学心理社会学部准教授) (4)日本女性会議2018金沢 委員1名派遣(1名) (5)男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館: NWEC) 委員2名派遣(2名) (6)広報紙「かたらい」発行(年2回)(2回) (7)男女共同参画映画上映会 「まごころドーナツ」(300名)(300名) (8)早良区男女共同参画講演会(200名)(300名) ①男女共同参画クイズ ②寸劇「モモタロウ・ノー・リターン」 ③地域における男女共同参画がなぜ必要か～地域活動に関わる皆さんに聴いてほしいこと～ 講師:萩原 なつ子さん (立教大学社会学部教授) ④「地域活動と男女共同参画」パネル展	4 達成度 B	5 事業実施担当課 早良地域支援課																					
		<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>1,251千円</td> <td>< 1,264千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>54</td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		1,251千円	< 1,264千円 >	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策			54		
予算額	30年度	29年度																							
	1,251千円	< 1,264千円 >																							
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策																							
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策																							
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策																							
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策																							
		54																							

1 事業名 西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みを推進すること。 【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。	3 事業実績及び予算額 1. 西区男女共同参画フェスティバル2018 来場者約200名 ・朗読劇「備えあれば憂いば...?」 出演:西区男女共同参画をすすめる会委員 ・講演会「大災害が起きたとき、本当に命と健康を守れますか?～高齢者・障がい者・子ども・女性などの視点から～」 講師:減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 氏 2. 西区自治協議会との意見交換・交流会 参加者 54人(自治協:31人 男女協:23人) (41人(自治協:18人 男女協:23人)) 内容:避難所の課題と避難所のあらまし、日本女性会議2018かなざわ 参加者3名 3. 委員交流・意見交換会 ①9月委員交流・意見交換会 36名(34名) アミカス寸劇隊による寸劇DVDを鑑賞後、グループワーク。 ②3月委員交流会・意見交換会 40名(36名) テーマ『1年間を振り返って』 4. 全体会 全体会(6月) 37名(33名) ・役員選出 ・平成30・31年度 テーマ決め ・実行委員会役員決め・写真撮影 全体会(3月委員交流会終了後) 40名(33名) ・平成30年度事業報告 ・平成31年度事業計画 ・広報紙「なぎさ」 55号・56号(各号6750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。 8. 西区男女共同参画推進要綱賞 受賞者:3名	4 達成度 B	5 事業実施担当課 西企画振興課																					
		<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>30年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>< 1,135千円 ></td> <td>< 1,192千円 ></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>54</td> </tr> </table>	予算額	30年度	29年度		< 1,135千円 >	< 1,192千円 >	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策			54		
予算額	30年度	29年度																							
	< 1,135千円 >	< 1,192千円 >																							
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策																							
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策																							
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策																							
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策																							
		54																							

1 事業名 人権尊重週間 「人権を尊重する 市民の集い」	2 事業目的・目標 【事業目的】 12月4日から10日まで を「人権尊重週間」と 位置づけ、福岡市人 権尊重推進委員会 (34機関・団体)が中 心になって、「人権が 真に尊重され、差別の ない住みよき福岡市 の実現を目指して」を 推進すべく実施するも の。 【事業目標】 福岡市人権尊重週 間行事に関するア ンケートにおける 「大変満足だった」 「まあ満足だった」 の割合85.0%	3 事業実績及び予算額 各区において人権尊重週間「人権を尊重する市民 の集い」を実施した。 参加者数 2,741人(2,306人) 講演満足度(アンケートにおける「大変満足だっ た」「まあ満足だった」の割合) 87%(<87%)	4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)人権啓発 センター
1 事業名 人権総合講座	2 事業目的・目標 【事業目的】 市民一人ひとりの 人権が真に尊重さ れる社会の実現を 目指し、人権意識 の高揚を図るた めに、市民を対象 に、日頃から人権 問題を自分自身の 問題として捉え、人 権に関わる問題を 総合的に学ぶこと ができる機会を提 供するもの。 【事業目標】 「よく理解できた」 「だいたい理解でき た」人の割合を 90%以上にす。	3 事業実績及び予算額 参加者数 延べ279人(全6回) <延べ274人(全6回)> 受講者の理解度 89.7%(<95.4%)	4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)人権啓発 センター

1 事業名 男女共同参画 社会づくり講座	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女が互いにそ の人権を尊重しな らから責任も分か り合い、性別にか わらず個性と能力 を十分に発揮し ながら、家庭や地 域、職場で実践 できることを考 える 【事業目標】 市民センターに おける男女共同参 画講座・講演会の 実施(東区のみ主 催事業を実施し ている)	3 事業実績及び予算額 男女共同参画社会づくり講座 ○ 第1回(1/23) さんかくいいね! ～男女共同参画が実現したら～ NPO法人福岡ジェンダー研究所 理事 倉富史枝氏 ○ 第2回(2/5) 避難所運営をやってみよう Edu代表、福岡教育大学非常勤講師 佐藤倫子氏 ○ 第3回(2/19) 目指せ!なりたい自分 ～家族からのエール・アライのサポート～ NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会 坂口由美子氏 古野ひとみ氏 参加者人数 全3回:201名(全3回:300名)	4 達成度 A	5 事業実施担当課 東)生涯学習 推進課
市民センターに おける男女共 同参画講座・ 講演会	2 事業目的・目標 【事業目的】 校区男女共同参画 推進活動の活性 化。 【事業目標】 聴講者のうち、講 演会によって男女 共同参画に対する 理解が深まったと 回答した人の割合 が70%以上。	3 事業実績及び予算額 1 男女共同参画映画上映会 300名(300名) 「テココレート・ナツ」 2 早良区男女共同参画講演会200名(300名) (1)早良区男女共同参画をすすめる会 活動 報告 (2)早良区男女共同参画をすすめる会委員に よる ①男女共同参画クイズ ②寸劇「モモタロ・ノー・リターン」 (3)地域における男女共同参画がなぜ必要か ～地域活動に関わる皆さんに聴いてほしいこと～ 講師:萩原 なつ子さん (立教大学社会学部教授) (4)「地域活動と男女共同参画」パネル展 ・聴講者アンケート98名中「男女共同参画への理 解が深まった」と回答(79.2%)	4 達成度 A	5 事業実施担当課 早)地域支援 課

1 事業名	男女共同参画 データブックの 作成	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 地域における男女 共同参画活動の支 援。 【事業目標】 地域における男女 共同参画活動に役 立つ情報の提供を 目指す。	男女共同参画に関して様々な機関で実施された 調査結果をまとめたデータ集を作成した。	A	市)事業推進 課
		基本目標 【事業目的】 地域における男女 共同参画活動の支 援。 【事業目標】 地域における男女 共同参画活動に役 立つ情報の提供を 目指す。	予算額 59,992千円の一部 29年度 — 具体的施策	7	
		基本目標 【事業目的】 地域における男女 共同参画活動の支 援。 【事業目標】 地域における男女 共同参画活動に役 立つ情報の提供を 目指す。	予算額 1 6 30年度 — 具体的施策 2 1 29年度 — 具体的施策 2 1 具体的施策 7 54	7 —	市)事業推進 課
具体的施策 8 男女共同参画に関する広報と情報提供					
	【事業目的】 市が発行する印刷 物をユニバーサル デザインに配慮した 「ユニバーサルデ ザインに配慮した 印刷物作成の手引 き」の周知を図る。	【事業目標】 「ユニバーサルデ ザインに配慮した 印刷物作成の手引 き」の周知を図る。	平成21年10月に「ユニバーサルデザイン」に配慮し た印刷物作成の手引きを改訂発行した。 また、市職員を対象とした研修を実施し、手引きの 内容を説明及び実際の印刷物をしながらアドバイス を行った。 研修参加者 計 212名(250名) また、全庁OA(市職員向け)に手引きを掲載し、全 課に周知している。	B	市長)広報課
	基本目標	基本目標	予算額 1 1 29年度 — 具体的施策 2 3 具体的施策 8 11	8 11	

1 事業名	具体的施策 6 公民館における取組の推進	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
	公民館における男女共同参画学習講座	【事業目的】 公民館主催事業に よる男女共同参画 の推進。 【事業目標】 公民館主催事業 (男女共同参画講 座)実施館数の増 加。	公民館主催事業において、男女共同参画学習講 座を実施。 公民館数 43館(45館) 回数 158回(159回) 参加人数 4,731人(4,716人)	B	市)公民館支 援課
	基本目標	基本目標	予算額 57,801千円の一部 29年度 — 具体的施策 2 1 具体的施策 6 55	6 55	
具体的施策 7 男女共同参画に関する調査・研究					
	【事業目的】 男女共同参画の現 状を把握し、今後 の男女共同参画推 進のための施策を 実施する上での基 礎資料とする。	【事業目標】 施策に反映でき る、より有効な調査 項目を検討し、実 施する。	男女共同参画に係る施策を展開する上での基礎 資料とするため5年ごとに調査を実施。 ○平成30年度調査 ※「市政に関する意識調査」内で実施 (調査期間:平成30年6月15日～6月30日) ・調査対象者数 4,500人 ・回収率 51.1% ・設問数(男女共同参画社会について) 20問	A	市)男女共同 参画課
	基本目標	基本目標	予算額 3,315千円 29年度 — 具体的施策 2 1 具体的施策 7 —	7 —	
	【事業目的】 事業所における従 業員の就業態を把 握し、今後の男 女共同参画推進の ための施策を策定 する上での基礎資 料とする。	【事業目標】 施策に反映でき る、より有効な調査 項目を検討し、実 施する。	市内事業所における従業員の就業態を把握 し、男女共同参画に係る施策を展開する上での基 礎資料とするため5年ごとに調査を実施。 ○平成26年度調査 1. 郵送調査 (1)調査期間:平成26年11月27日～12月16日 (2)調査対象 ①市内事業所:2,000社(回収率 30.9%) ②女性従業員:4,000人(回収率 29.3%) ③男性従業員:4,000人(回収率 26.3%) ④パートタイム労働者:2,000人 (回収率15.9%) 2. インタビュー調査 (1)企業インタビュー ①調査期間:平成26年12月22日～ 平成27年1月25日 ②調査対象:市内事業所の経営者人事部門 50社 (2)従業員インタビュー ①調査期間:平成26年12月20日～21日 ②市内で働く人:50人(男性25人 女性25人)	7 —	市)女性活躍 推進課
	基本目標	基本目標	予算額 1 2 29年度 — 具体的施策 2 7	7 —	

1 事業名 ユニバーサル都市・福岡の推進	2 事業目的・目標 【事業目的】 年齢、性別、能力、背景などに関わらず、すべての人ややさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現。 【事業目標】 ・ユニバーサルデザインの実現 ・ユニバーサルデザインの概念の理解度：65%（令和2年度） ・ユニバーサルデザインの取組みへの評価：58%（令和2年度）	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 総務部
		ユニバーサル都市・福岡賞の実施 ・ユニバーサル都市・福岡フェスティバルの開催 実施期間：平成30年10月1日～11月11日 参加者数：145,241名 <29年度 80,948名 > ・ユニバーサルデザイン県本市の開催 ・ユニバーサル都市・福岡とハラスポーツの祭典への出展 ・ふくおかUD探検隊！の実施 ・ユニバーサル都市・福岡ラジオの放送 ・ユニバーサル都市・福岡の推進に資する市の取組みのPR動画作成 ・外国人向けのトイレマナーを記載したロゴマーク入りの啓発ステッカー及び窓口ステッカー等の掲出 ・小学4年生向け副読本の作成・配布			
		30年度 9,000千円	29年度 <10,935千円>		
		1 予算額	2 具体的施策		
行政広報物における表現のガイドラインの周知	【事業目的】 行政広報物の作成において、固定観念にとらわれない、男女の多様なイメージが社会に浸透していくような表現を促す。 【事業目標】 市職員が必要に応じて閲覧できるように全庁OA等を活用し周知を図っていく。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	市)男女共同参画課
		行政広報物における表現のガイドラインを全庁OA(市職員向け)に掲載するとともに、年度当初に通知し、周知している。 A4版(全7項 ※福岡県と北九州市と平成12年共同製作) (平成19年改訂) 行政広報物作成の際は、企画・制作を請け負う印刷事業者や広告代理店等に対しても同ガイドラインを配布することとしている。			
		30年度 —	29年度 —		
		1 予算額	2 具体的施策		

1 事業名 市政だよりによる広報	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画の必要性を広く市民が共感できるような、様々な情報提供を行う。 【事業目標】 効果的なタイミングに広報を行うように工夫する。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)男女共同参画課、女性活躍推進課
		男女共同参画推進にかかると市政だよりの広報実績 計 4回掲載<計20回> ・女性の視点を活かした防災ワークショップ(ハバママ編)(4/1号) ・地域女性活躍チャレンジ塾(7/15号) ・市男女共同参画週間「みんなまで参画ウィーク」の周知(10/15号) その他(市後援事業など) 1件			
		30年度 —	29年度 —		
		1 予算額	2 具体的施策		
市ホームページでの情報提供	基本目標 【事業目的】 本市の男女共同参画及び女性活躍推進にかかる情報に関して、福岡市ホームページ及び福岡市の男女共同参画ホームページにて情報を発信している。 福岡市トップページ→くらし・手続き→人権・男女共同参画 (30年度の主な掲載内容) ・男女共同参画基本計画(第3次) ・男女共同参画推進協議会 ・男女共同参画推進協議会 ・ふくおか女性活躍NEX企業 見える化サイト ・一般事業主行動計画策定支援セミナーの開催 及び個別訪問型ワークショップの周知 ・女性活躍推進講演会の周知 ・社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)の申請受付の周知	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	市)男女共同参画課、女性活躍推進課
		本市の男女共同参画及び女性活躍推進にかかる情報に関して、福岡市ホームページ及び福岡市の男女共同参画ホームページにて情報を発信している。 福岡市トップページ→くらし・手続き→人権・男女共同参画 (30年度の主な掲載内容) ・男女共同参画基本計画(第3次) ・男女共同参画推進協議会 ・男女共同参画推進協議会 ・ふくおか女性活躍NEX企業 見える化サイト ・一般事業主行動計画策定支援セミナーの開催 及び個別訪問型ワークショップの周知 ・女性活躍推進講演会の周知 ・社会貢献優良企業優遇制度(次世代育成・男女共同参画支援事業)の申請受付の周知			
		30年度 —	29年度 —		
		1 予算額	2 具体的施策		

1 事業名 広報啓発紙の発行	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画に関する広報・啓発を行う。 【事業目標】 男女共同参画の啓発につながる紙面づくりを目指す。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>		
1 事業名 アミカス図書室による情報の提供	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画やジェンダー(社会的性別)に関する基礎文献資料の充実を図る。 【事業目標】 アミカス図書室情報案内の発行回数:年6回 発行回数:年6回 発行部数:900部(4~6月)、600部(8~2月)<900部>	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		30年度 18,122千円	29年度 <18,457千円>		
1 事業名 アミカス地域支援事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域における男女共同参画を推進 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>		

1 事業名 出前講座	2 事業目的・目標 【事業目的】 男女共同参画社会や本市施策について、周知を図る。 【事業目標】 受講者の満足度の向上を図る。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)男女共同参画課
		30年度 -	29年度 -		
1 事業名 出前講座	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域における男女共同参画を推進。 【事業目標】 受講者の理解向上を促す。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		30年度 -	29年度 -		
1 事業名 インターネットによる広報(アミカスホームページなど)	2 事業目的・目標 【事業目的】 アミカスの施設案内や、アミカス事業の情報を発信する。 【事業目標】 ホームページのアクセス件数250,000件、メールマガジンの登録者数1,500件を目指す。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>		
1 事業名 情報提供事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進し、女性の参画を促進するため、アミカスの人材情報を提供。 【事業目標】 依頼に対し適切な人材を紹介する。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課
		30年度 59,992千円の一部	29年度 <55,994千円の一部>		

1 事業名 ココロセンター より	2 事業目的・目標 【事業目的】 センターの事業紹介をはじめ、人権啓発情報提供を提議し、市民の人権意識の向上を図る。 【事業目標】 センターの季刊紙として定着しており、今後ともセンターの事業紹介や様々な人権啓発の情報発信ができる魅力ある紙面づくりを図り、市民啓発を推進する。 基本目標 【事業目的】 マスメディアを活用した啓発。 【事業目標】 わかりやすい、面白い内容より興味をひく話題を提供することにより、市民の人権意識の向上をはかる。	3 事業実績及び予算額 ・6月、9月、12月、3月の年4回発行 ・発行部数4,000部(4,000部) ・ハートフルフェスタや人権尊重週間行事、人権啓発推進指導員のコラム、ココロセンター紹介、ココロキヤンパス等実施事業の特集記事や人権啓発地域推進組織の取組紹介等を行った。 ・配布先:公民館、市民センターなど、市の公共施設 予算額 30年度 428千円 29年度 <428千円> 1 施策の方向 2 具体的施策 8	4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)人権啓発センター
ラジオ番組「こころのオルゴール」	【事業目的】 様々な人権問題をテーマにしたシナリオを全20本制作し、民放ラジオ2局で66回放送した。 うち、女性に関する問題をテーマとしたもの2本(2本)制作 6回(3回)放送 基本目標 【事業目的】 わかりやすい、面白い内容より興味をひく話題を提供することにより、市民の人権意識の向上をはかる。	予算額 30年度 9,000千円 29年度 <9,000千円> 1 施策の方向 2 具体的施策 8 1 施策の方向 3 具体的施策 11	B	市)人権啓発センター
「まなびアイふくおか」による広報	【事業目的】 「福岡市学習情報提供システム まなびアイふくおか(ホームページ)」の講座・イベント・情報、情報誌「まなびアイふくおか」及び市政だより等のなかで、男女共同参画に関する事業を紹介した。 1. ホームページアクセス数 1,101,344件(1,153,864件) 2. 情報誌 福岡市園の様々な機関・団体が開催する男女共同参画に関する事業を紹介する。 【事業目標】 役立つ情報の提供を目指す。	予算額 30年度 108千円 29年度 <260千円> 1 施策の方向 2 具体的施策 8	A	教生生涯学習課

1 事業名 具体的施策 9 市民団体、NPO、自治協議会等との連携・共働	2 事業目的・目標 【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。 基本目標 【事業目的】 地域における男女共同参画を推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の浸透を図る。 基本目標 【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の浸透を図る。	3 事業実績及び予算額 イベント部門:30企画<35企画> 市民参加者数:1,600人<1,847人> 報告書:500部発行<500部> 予算額 30年度 1,029千円 29年度 <1,286千円> 1 施策の方向 2 具体的施策 3 1 施策の方向 3 具体的施策 9 1 施策の方向 4 具体的施策 12 2 施策の方向 4 具体的施策 29 3 施策の方向 2 具体的施策 35 3 施策の方向 3 具体的施策 39 【事業目的】 男女共同参画推進サポーター派遣事業 10件 353人受講(9件 162人受講) ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講(13件 481人受講) ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講(12件 480人受講) ・男女共同参画活動コーディネート派遣事業 1校区(3校区) ・男女協応援プロセサナー 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行 予算額 30年度 59,992千円の一部 29年度 <55,994千円の一部> 1 施策の方向 2 具体的施策 4 1 施策の方向 2 具体的施策 8 6 施策の方向 1 具体的施策 54 6 施策の方向 1 具体的施策 55 6 施策の方向 2 具体的施策 57	4 達成度 B	5 事業実施担当課 市)事業推進課
アミカス地域支援事業	【事業目的】 地域における男女共同参画を推進。 【事業目標】 派遣件数60件を目指す。	男女共同参画推進サポーター派遣事業 10件 353人受講(9件 162人受講) ・寸劇隊派遣事業 12件 426人受講(13件 481人受講) ・校区男女協と校区諸団体との連携支援事業 9件 307人受講(12件 480人受講) ・男女共同参画活動コーディネート派遣事業 1校区(3校区) ・男女協応援プロセサナー 11校区 188人受講 ・男女共同参画つうしん 年5回発行 予算額 30年度 59,992千円の一部 29年度 <55,994千円の一部> 1 施策の方向 2 具体的施策 4 1 施策の方向 2 具体的施策 8 6 施策の方向 1 具体的施策 54 6 施策の方向 1 具体的施策 55 6 施策の方向 2 具体的施策 57	B	市)事業推進課
男女共同参画講座(男女共同参画基礎講座)	【事業目的】 地域等における男女共同参画を推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の浸透を図る。	男女共同参画基礎講座 ・寸劇出演:福岡市男女共同参画推進サポーター ・講演会講師:木内 昇氏(作家) ・定員:200人 ・参加者:246人<284人> 予算額 30年度 59,992千円の一部 29年度 <55,994千円の一部> 1 施策の方向 2 具体的施策 3 1 施策の方向 3 具体的施策 4	B	市)事業推進課

施策の方向 3 市民等との連携・共働の推進

1 事業名	人権啓発センター利用登録団体との共働事業	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 利用登録団体との共働により、効果的な市民啓発を行う。 【事業目標】 「市民・行政共働型」啓発をさらに効果的に推進する。 講演会開催 8団体 交流ブース出展 50団体	ハートフルフェスタ福岡2018の実施にあたり、企画委員会を中心に、「市民・行政共働型」イベントとして内容を創意工夫するとともに、利用登録団体の自主性を尊重して事業を実施した。 利用登録団体による講演会開催 人権啓発センター研修室等 4団体<8団体> 利用登録団体による交流ブース等 18団体<34団体>	B	市)人権啓発センター
共創自治協議会事業		基本目的 自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取り組みが推進される。 【事業目標】 各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援する。	予算額 30年度 8,000千円 29年度 8,000千円 1 施策の方向 3 具体的施策 自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取り組みが推進された。 共創補助金交付団体数 149/150団体<149/150団体>	9 A	市)コミュニティ推進課
			予算額 30年度 524,028千円 29年度 <522,875千円> 1 施策の方向 3 具体的施策 3 施策の方向 2 具体的施策 6 施策の方向 1 具体的施策	9 35 55	

1 事業名	東区男女共同参画連絡協議会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体の取組みとして行われ、意思決定・過程に男女が共に参画し、男女共同参画の視点に立った地域の自治が行われること 【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度(「男は仕事、女は家庭を守るべき」という固定観念を持たない市民の割合) ■目標値 男性75% 女性75% 2 事業成果指標 ①「みんな」で参画ウィークルに取組みを行った校区数 ■目標値 29校区 ②東区における地域諸団体等の女性の就任率 ■目標値 前年度実績以上 <H29:18.3%>	1 「東区男女共同参画連絡協議会」の活動支援(定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等)) ※毎月開催 委員28人<H29:27人> 2 意識啓発・人材育成 ①男女共同参画講演会「東区のとどい」 開催日:平成30年10月31日 参加者:288人<H29:340人> 内容: 【第1部】「笑顔で語ろう男女共同参画」 講師:粗忽家勸心氏 【第2部】「生き残るのは女です」 講師:三浦清一郎氏 ②地域リーダー育成研修会 開催日:平成31年2月3日 参加者:61人<H29:97人> 内容:「シングル女性の貧困」 講師:野依 智子氏 ③日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会委員の派遣:3人<H29:3人> 開催日:平成30年10月12日~14日 ④広報紙(あい)発行による啓発活動 ⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力が協力 開催日:平成31年1月23日、2月5日、2月19日 参加者:201人<H29:336人> 3 事業成果指標実績 ①「みんな」で参画ウィークルに取組みを行った校区数:29校区<H29:27校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率:18.9%<H29:18.3%>	B	東)地域支援課
			予算額 30年度 668千円 29年度 <725千円> 1 施策の方向 2 具体的施策 1 施策の方向 3 具体的施策 3 施策の方向 2 具体的施策 6 施策の方向 1 具体的施策	5 9 35 54	

1 事業名	博多区男女共同参画代表者会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	博 課
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、女性が共に支えあえる社会を目指す。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 参加者95名<89名> 講演テーマ:「多様な性で生きる私たちとセクシュアルマイノリティ」～子どもたちの人権とは～ 講師:三浦 暢久氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 参加者3名 <4名> ④区男女共同参画代表者会と自治協議会との意見交換会 講師:佐藤 倫子氏 内容:「男女共同参画社会とは?」(オリエンテーション) 「避難所運営をやってみよう!」(グループワーク) ⑤視察研修 参加者45名 <34名> 視察先:カアランセンター-たんがく理事長 樋口千恵子氏 久留米市男女平等推進センター ⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて綴り、各校区にて保有。 ⑦区事業への協力参加 博多区市民どんたく隊への参加 18名<15名>	30年度 638千円	29年度 (672千円)
予算額	1 施策の方向	2 具体的施策	5
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	9
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54

1 事業名	中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	中)企画振興課
2 事業目的・目標	【事業目的】 校区における男女共同参画の推進 【事業目標】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うため、校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。	4 達成度	B
3 事業実績及び予算額	①定例会、役員会の開催(月1回) ②日本女性会議2018への委員派遣1名<1名> ③中央区安全・安心フェスタ2018ブース出展 会場:九電記念体育館 来場者:約450名<450名> ④中央区男女共同参画研修会 「男と女のいい関係 これからの男女の生き方」 講師:夫婦問題相談室 ワイズフェアリー代表 玉井 洋子さん 参加者60名 ⑤地域活動応援事業 「誰もが安心できる避難所づくり講座」全3回(8・9・10月) 参加者50名<27名> ⑥区事業への協力参加 中央区どんたく隊バレード 28名<33名> 市二役等歓迎セレモニー 11名<13名>	30年度 865千円	29年度 (984千円)
予算額	1 施策の方向	2 具体的施策	5
基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	9
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54

1 事業名	南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	南企画振興課		
2 事業目的・目標	<p>【事業目的】平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区主体で男女共同参画を推進していくことを目的としている。</p> <p>【事業目標】区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、地域等での区主催事業を実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実を目指す。</p>	4 達成度	B		
3 事業実績及び予算額	<p>全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。</p> <p>1. 区主催事業 ①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけではなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。</p> <p>2. 南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月、3月) ②学習会 年2回開催(5月、3月) ③役員会 年4回開催</p> <p>①「防災」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の専任等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。</p> <p>②役員会 年4回開催</p>	30年度	29年度		
		714千円	798千円		
予算額					
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	9
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	5 事業実施担当課	城地域支援課		
2 事業目的・目標	<p>【事業目的】校区における男女共同参画の推進。</p> <p>【事業目標】 ・各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるように支援する。</p>	4 達成度	B		
3 事業実績及び予算額	<p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等</p> <p>2 区主催事業 ※人数の()内は前年度人数 (1)推進研修 テーマ:「共に暮らす、共に作る!!担い手は、一人ひとりと~防災・復興・まちづくり~」 講師:中嶋 玲子氏(福岡県男女共同参画センター「あすばる」元館長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数:83名(74名) (2)日本女性会議への派遣 参加者数:2名(2名) (3)講演会及び日本女性会議報告会 I部 日本女性会議報告会 II部 講演会 テーマ:「文化こそが差別の原点~『変わった女』と『変わったくない男』~」 講師:三浦 清一郎氏(生涯学習通信「風の便り」編集長) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:119名(100名)</p>	30年度	29年度		
		961千円	<961千円>		
予算額					
基本目標	1	施策の方向	2	具体的施策	5
基本目標	3	施策の方向	2	具体的施策	35
基本目標	6	施策の方向	1	具体的施策	54

1 事業名	西区男女共同 参画をすすめる 会活動支援 及び校区活動 の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画社会 の実現に向けての 取り組みを推進す ること。	3 事業実績及び予算額	1. 西区男女共同参画フェスティバル2018 来場者約200名 ・朗読劇「備えあれば憂いば...」 ・講演「大災害が起きたとき、本当に命と健康 を守れますか？～高齢者・障がい者・ 子ども・女性などの視点から～」 講師：減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 早稲田大学 地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子 氏 2. 西区自治協議会との意見交換・交流会 参加者 54人(自治協:31人 男女協:23人) <41人(自治協:18人 男女協:23人)> 内容：避難所の課題と避難所のあらまし。 3. 日本女性会議2018かなざわ 参加者3名 4. 委員交流・意見交換会 36名(34名) ①9月委員交流・意見交換会 40名(36名) アミカス寸劇隊による寸劇DVDを鑑賞後、グ ループワーク。 ②3月委員交流会・意見交換会 40名(36名) テーマ『1年間を振り返って』 5. 全体会 (6月) 37名(33名) ・役員選出 ・平成30・31年度 テーマ決め ・実行委員会役員決め・写真撮影 全体会 (3月委員交流会終了後) 40名(33名) ・平成30年度事業報告 ・平成31年度事業計画 7. 広報紙「なぎさ」 55号・56号(各号6750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等へ の配布、公民館等公共施設での配布。 8. 西区男女共同参画推進要励賞 受賞者:3名	4 達成度	B	5 事業実施担当課	西)企画振興課															
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,251千円</td> <td><1,192千円></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td></td> <td>54</td> </tr> </table>		予算額	30年度	29年度		1,251千円	<1,192千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	基本目標		54
予算額	30年度	29年度																						
	1,251千円	<1,192千円>																						
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策																						
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策																						
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策																						
基本目標		54																						

1 事業名	早良区男女共 同参画をすす める会活動支 援及び校区活 動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 校区男女共同参画 推進活動の活 性化。 【事業目的】 校区男女共同参画 推進活動におい て、下記の視点に 基づいた取組を 実施する。 ① 男女共同参画 について「考える」 機会を提供(研修 会・ワークショップ 等の開催)。 ② 学びと気づきに 努め、その積極 的な広報)。 ③ 公民館や校区の 各団体との「連携」 (諸団体と共同で の研修実施)。 ④ 「男女共同参画 の視点」をもって校 区行事へ参画。	3 事業実績及び予算額	(1) 全体会(年6回)(6回) 各校区活動報告、情報交換 (2) 委員研修会(1回)(2回) 講師：佐藤 倫子さん (市共創地域づくりアドバイザー) (3) プロジェクト別研修会 ①Bブロック(有田公民館)60名(60名) 「一人ひとりがイキキと輝くために」セクシュア ルマイリティって何?」 講師：三浦 暢久さん(NIPO法人カラフルチェン ジラボ代表理事) ②Cブロック(原西公民館)60名(60名) 「HUGを通して考える災害とジェンダー」 講師：武藤 桐子さん (福岡ジェンダー研究所)Dブロック (60名) ③Dブロック(早良市民センターホール)200名 「男性学の視点から男性の仕事中心の生き方を 見直す ～男女共同参画 x 男性学～」 講師：田中 俊之さん (大正大学心理学学部准教授) (4) 日本女性会議2018金沢 委員1名派遣(1 名) 男女共同参画フォーラム(国立女性教育会 館・NWEC)委員2名派遣(2名) (5) 広報紙「かたらい」発行(年2回)(2回) (6) 男女共同参画映画上映会 「チヨコトドーナツ」(300名)(300名) (7) 早良区男女共同参画講演会(200名)(300名) ① 男女共同参画クイズ ② 寸劇「モモタロー・ノー・リターン」 ③ 地域における男女共同参画がなぜ必要か?～ 地域活動に関わる皆さんに聴いてほしいこと～ 講師：萩原 なつ子さん (立教大学社会学部教授) ④ 「地域活動と男女共同参画」パネル展	4 達成度	B	5 事業実施担当課	早)地域支援課															
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>30年度</td> <td>29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,251千円</td> <td><1,264千円></td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td></td> <td>54</td> </tr> </table>		予算額	30年度	29年度		1,251千円	<1,264千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	基本目標		54
予算額	30年度	29年度																						
	1,251千円	<1,264千円>																						
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策																						
基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策																						
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策																						
基本目標		54																						

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
1 事業名 具体的施策	11 報道機関との連携	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
【ユニバーサルデザインに配慮した印刷物の作成の手引き】の周知	【事業目的】 市が発行する印刷物にユニバーサルデザインに配慮した印刷物の作成の手引きを周知する。 【事業目標】「ユニバーサルデザイン」に配慮した印刷物の周知を図る。	平成21年10月に「ユニバーサルデザイン」に配慮した印刷物作成の手引きを改訂発行した。また、市職員を対象とした研修を実施し、手引きの内容説明及び実際の印刷物を見ながらアドバイスを行った。 研修参加者 計 212名（250名） また、全庁OA(市職員向け)に手引きを掲載し、全課に周知している。	B	市長)広報課
		予算額	30年度 — 29年度 —	
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	8
	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	11
行政広報物における表現のガイドラインの周知	【事業目的】 行政広報物の作成において、固定観念にとらわれない、男女の多様なイメージが社会に浸透していくような表現を促す。 【事業目標】 市職員が必要に応じて活用できるように全庁OA等を活用し周知を図っていく。	「行政広報物における表現のガイドライン」を全庁OA(市職員向け)に掲載するとともに、年度当初において、固定観念にとらわれない、男女の多様なイメージが社会に浸透していくような表現を促す。 行政広報物作成の際は、企画・制作を請け負う印刷事業者や広告代理店等に対しても同ガイドラインを配布することとしている。	B	市)男女共同参画課
		予算額	30年度 — 29年度 —	
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	8
	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	11
ラジオ番組「こころのオルゴール」	【事業目的】 マスメディアを活用した市民の人権意識の啓発 【事業目標】 わかりやすい番組内容をより興味をひく話題を提供することにより、市民の人権意識の向上をはかる。	様々な人権問題をテーマにしたシナリオを全20本制作し、民放ラジオ2局で66回放送した。 うち、女性に関する問題をテーマとしたもの2本<2本>制作 6回<3回>放送	B	市)人権啓発センター
		予算額	30年度 9,000千円 29年度 < 9,000千円 >	
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	8
	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	11

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
1 事業名 具体的施策	12 男女平等に関する国際理解の推進	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
海外の女性情報の収集及び提供	【事業目的】 海外の情報収集し、情報を提供する。ことにより、男女共同参画社会の実現を目指す。 【事業目標】 蔵書数55種類、リンク数を20にする。	○英文資料を収集・提供 蔵書数：51種類(5種類) ○アマカスHPから海外サイトにリンクしている。 (7<7>)	C	市)事業推進課
		予算額	30年度 — 29年度 —	
	基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策	12
男女共同参画講座のうち、諸外国の状況をテーマとするもの	【事業目的】 男女平等に関する国際理解の推進。 【事業目標】 男女平等意識の浸透を図る。	「女性に対する暴力をなくす運動週間」(11月12日から11月25日)に合わせて、フォトジャーナリスト林典子写真展を実施。	B	市)事業推進課
		予算額	30年度 — 29年度 —	
	基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策	12
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより、男女共同参画の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門:30企画<35企画> 事業参加者数:1,600人<1,847人> 報告書:500部発行<500部>	B	市)事業推進課
		予算額	30年度 1,029千円 29年度 < 1,286千円 >	
	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	3
	基本目標	1 施策の方向	3 具体的施策	9
	基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策	12
	基本目標	1 施策の方向	4 具体的施策	13
	基本目標	2 施策の方向	4 具体的施策	29
	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35
	基本目標	3 施策の方向	3 具体的施策	39

施策の方向 4 国際理解・交流の推進

1 事業名 具体的施策	2 事業目的・目標 13 在住外国人女性への支援	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課
		B			
		東区市民相談室に通訳を配置し、区役所業務に係る案内・相談や市政に係る相談を受け付け、適切な情報提供と取次ぎを行った。 相談件数79件<90件> ・英語 月曜日、・中国語 木曜日 時間 13:00～16:00	30年度 800千円 29年度 <800千円>		
基本目標 市内5カ所の市民センターにおいて市民ボランティアとの共働により日本語教室を実施した。また、他のボランティア日本語教室についても、対する生活適応支援及び地域社会の孤立化の防止。 【事業目標】 日本語ボランティア教室の維持・拡大。	予算額 1 30年度 1,800千円 29年度 <1,920千円>	4 具体的な施策	13	総務課	
在住外国人の生活環境整備事業(在住外国人のための日本語学習支援)	基本目標 日本語が十分に分からない外国人に対して、対する生活適応支援及び地域社会の孤立化の防止。 【事業目標】 日本語ボランティア教室の維持・拡大。	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課
		A			
		外国人情報誌の発行 ・英語版(隔月刊)年間5,000部<5,000部> ・中国語版、韓国語版(隔月刊)年間各2,000部<2,200部> ○各区窓口において「リビングイン福岡(※)」及び「にほんごClass map」を無料配付 ※平成30年度は、「やさしい日本語」を取り入れたベトナム・ネパール語版を作成	30年度 1,800千円 29年度 <1,920千円>		
基本目標 外国人(対し、生活に役立つ情報を多言語で発信し、利便性の向上を図る。 【事業目標】 「やさしい日本語」の活用	予算額 1 30年度 1,800千円 29年度 <1,920千円>	4 具体的な施策	13	総務課	

1 事業名 福岡よかとぴア国際交流財団における相談	2 事業目的・目標 【事業目的】 福岡市国際会議場において、在住外国人の生活上の諸問題について専門家による無料相談を実施し、外国人をめぐる諸問題をの解決促進を図る。 【事業目標】 現状のサービスを維持する。	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課
		A			
		○福岡市国際会議場での多言語相談(英語・中国語・韓国語) 【専門相談】 ・入国、在留、国籍に関する相談 月1回<月1回> ・心理カウンセリング 週3回<週3回> 【一般相談】 ・窓口における相談件数(対面・電話)734件<730件> ※外国人に対する相談のみ	30年度 3,855千円 29年度 <4,550千円>		
市民グループ活動支援事業(アマカス)	基本目標 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	予算額 1 30年度 1,029千円 29年度 <1,286千円>	4 具体的な施策	13	総務課
アマカス日本語クラス	基本目標 在住外国人の権利が守られ、安心して暮らせるようになるための支援。 【事業目標】 在住外国人への支援充実を目指す。	3 事業実績及び予算額		4 達成度	5 事業実施担当課
		B			
		アマカス日本語クラス 全40回 55人<全41回 65人>	30年度 59,992千円の一部 29年度 <55,994千円の一部>		
基本目標	基本目標	予算額 1 30年度 59,992千円の一部 29年度 <55,994千円の一部>	4 具体的な施策	13	総務課

基本目標2

女性への暴力が根絶され、男女の権利が尊重されるとともに、誰もが安心して暮らせる社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	45	42	0	0

実施の方向 1 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護

1 事業名 外国人母子保健サービス事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 在住外国人の母子に対するサービスの向上 【事業目標】 引き続き外国語母子手帳の交付を行う。 基本目標 【事業目的】 保健師等が日本語の通じない外国人家庭を訪問する際、保健相談・指導業務を円滑にするための電話通訳業務 【事業目標】 引き続き外国語の通訳業務を行う。 基本目標	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 こ)こども発達支援課
		外国語版母子健康手帳の交付 9か国語 計128冊(98冊) ※乳幼児健康診査時に英語版のアンケート用紙を使用	予算額		
外国人母子保健サービス事業	保健師等が日本語の通じない外国人家庭を訪問する際、保健相談・指導業務を円滑にするための電話通訳業務 【事業目標】 引き続き外国語の通訳業務を行う。 基本目標	利用件数	83件(54件)	13	こ)こども発達支援課
		予算額	30年度 211千円 29年度 <211千円>		
		1	4	13	

1 事業名 具体的施策 講演・講演会等による配偶者からの暴力防止に関する啓発	2 事業目的・目標 【事業目的】 配偶者等からの暴力(DV)防止と相談窓口周知のため、講座・講演会等により意識啓発を進める。 【事業目標】 配偶者等からの暴力(DV)防止の認識と相談窓口の認知度が高まる。 基本目標 【事業目的】 配偶者等からの暴力(DV)防止と相談窓口周知のため、様々な機会をとらえて意識啓発を進める。 【事業目標】 配偶者等からの暴力(DV)防止の認識と相談窓口の認知度が高まる。 基本目標	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 こ)こども家庭課
		福岡市DV防止講演会 「DVのしくみを理解するために～加害・被害と子どもへの影響～」 講師：信田 さよ子氏 (原宿カウセンシングセンター所長) 参加者数：150人(111人)	予算額		
市政だよりやホームページ等を活用した広報、啓発	【事業目的】 市政だより、ホームページ、配偶者暴力相談支援センターカード・リーフレットの配布を行い、DV防止と相談窓口の啓発を行った。 ・市ホームページへの掲載 ・配偶者暴力相談支援センターカード・リーフレット配布 ・市本庁舎カフェコーナーサイネージでDV防止と相談窓口の周知	2	14	B	こ)こども家庭課
		1	1		
		2	14		